

優秀賞

# 株式会社おおいた C E L E E N A

テーマ：竹の高付加価値素材化事業 ～おおいたの竹を活用して、人・環境・宇宙を豊かに！～

## 【事業主の概要】

- ・所在地：大分市
- ・代表者：代表取締役 西脇 毅

## 【プラン概要】

「切った竹の高付加価値化」の研究を基に生み出された3つの矢

- ①素材販売事業（竹セルロースナノファイバー等）
- ②化粧品事業
- ③ガスバリア膜事業

により、人を集めて集落を活性化して竹林を管理する社会システムを構築し、竹害抑制を図ります。




### ○特徴

安全、簡単、低環境負荷の独自プロセスで竹から高純度のセルロースを取り出せます。

セルロースをナノ化する技術を用いて、セルロースナノファイバー(CNF)を製造できます。

CNFは素材販売事業や化粧品事業、ガスバリア膜事業で利用できます。

## ○事業概要

事業内容	特長
素材販売事業 	機能性：強度向上等の機能性付与ができます。 ESG：竹セルロースや竹リグノセルロース等は脱プラスチックへの貢献があり、竹害解決のストーリー性も持ち合わせます。
化粧品事業 	機能性：増粘性・保湿性・アンチエイジング機能を併せ持ちます。 ESG：竹を食品衛生法にも適応した薬品のみで製造したナチュラル感があります。
ガスバリア膜事業 	機能性：ガス透過性が汎プラの約1,000分の1です。 ESG：（用途により）脱プラスチックが推進できます。

本事業を通して竹の活用による地方活性化とカーボンニュートラルの実現に貢献します